

金融市場NOW

NY金先物価格が約7年半ぶりの高値に

新型コロナウイルスの感染に終息の兆しが現れれば調整局面入りも

- ▶ NY金先物価格が4月13日、約7年半ぶりの高値に上昇。新型コロナウイルスの感染拡大による先行き不安の高まり等が背景に。投機筋の資金流入も活発化。
- ▶ ロックダウン（都市封鎖）等が奏功し、新型コロナウイルスの感染拡大に終息の兆しが現れ始めれば、投機筋の手仕舞い売り等で調整局面入りする可能性も。

(1) NY金先物価格が約7年半ぶりの高値に

- ニューヨーク商品取引所（COMEX）上場の金先物価格（NY金先物価格）が急上昇しています。4月13日の終値は1トロイオンス＝1,744.80ドルと、約7年半ぶりの高値となっています。
- NY金先物価格は、新型コロナウイルスの感染拡大を嫌気した換金売り等により、3月中旬にかけて世界の株式市場と共に大きく下落しました。しかし、その後立ち直り、4月6日には3月初旬につけた高値を抜き、昨年12月中旬頃を起点とする上昇トレンドに回帰しました。トランプ米大統領が新型コロナとの戦いで非常に厳しい2週間が待ち受けているとの見通しを示した3月末頃から、上昇に拍車がかかっています。

(2) 上昇の要因

- 以下のような要因が考えられます。
 - ① 新型コロナウイルス感染の長期化懸念を背景とする、安全資産とされる金への資金逃避の動き
 - ② 主要国中央銀行の利下げや量的緩和策の発動によりあふれ出たマネーが金に流入するとの観測
 - ③ 新型コロナウイルスの感染拡大で低金利が長期化し、金利収入を生まない金の相対的な魅力が高まるとの見方
 - ④ 対外債務の支払いに充てる外貨準備の一部として、世界の中央銀行が安全資産とされる金（現物）の保有を更に増やすとの観測（図表2）
 - ⑤ 上記を背景とする投機筋の資金流入（図表3）

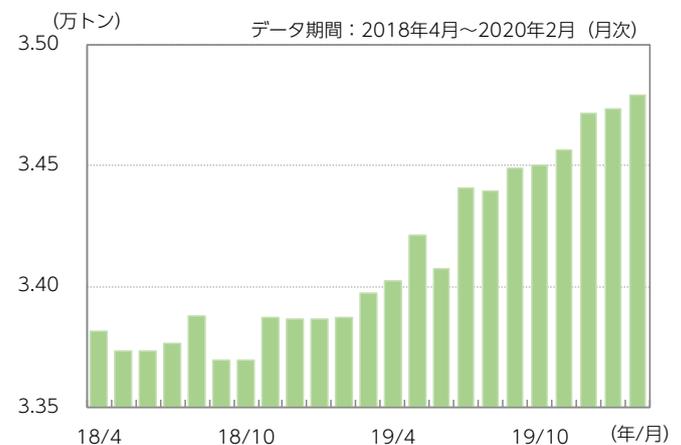
(3) 今後の見通し

- NY金先物価格上昇の最大の要因は、新型コロナウイルス感染拡大による先行き不安であると思われます。投機筋のNY金先物の建玉残（買い建玉残－売り建玉残）は一時に比べると減少してはいるものの、依然高水準です（図表3）。ロックダウン等が奏功し、新型コロナウイルスの感染に終息の兆しが現れ始めれば、投機筋の手仕舞い売りが本格化し、NY金先物価格が調整局面入りすることも考えられます。

図表1：NY金先物価格



図表2：世界の中央銀行の金（現物）保有高



図表3：投機筋の金先物保有高とNY金先物価格



出所) 図表1～3はブルームバーグやWGCデータ等をもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>